

# 白岡ニュータウン自治会だより

## 3月春号

平成13年3月30日

白岡ニュータウン自治会発行

会長 岡田光旦



挨拶と花と緑の  
明るいニュータウン



2月24日

### 熱気で溢れた“子どもお楽しみ会”

平成13年2月24日（土）午前9時30分～正午まで、東小学校体育館で「子どもお楽しみ会」を行いました。前半は小学生のドッジボール大会で、後半は未就学児も一緒にbingoゲームを行いました。

前半のドッジボール大会では、低学年と高学年に分けて、それぞれ6チームで戦いました。今年は高学年も男女混合チームで行いましたが、当初人数の調整をしてあったのですが、申し込んでこられなかった男子が多く、当日参加は女子が多かったために男女比のバランスが崩れてしまいました。でも、女子もがんばってボールを受けていました。

外は小雨で天気は悪かったのですが、体育館の中は熱気で溢っていました。それぞれの優勝、準優勝のチームに賞品を出しました。

bingoゲームは、未就学のお子さんも一緒になって行いました。全員にbingoになった順番で、賞品の品物を選んでもらいましたが、迷ってなかなか決められない子どもも見受けられました。一番にbingoになった男子は、時計を選んでいました。

来年は高齢者もチームを作り、参加してはどうかと言う意見もありました。来年も参加型の楽しいイベントを子ども部会で行って欲しいと思います。

お菓子の寄付をいただき、お手伝いをして下さったボランティアの方、班長さん、役員の皆さん有り難うございました。

子ども部会理事 高木朋子



## &lt;特別寄稿&gt;

時間前から楽しみにしている子供達が、続々と集まっていました。毎年恒例となっている「子どもお楽しみ会」は、それほど子供達の心に思い出を残していたのです。

白熱するドッジボール大会は、どの子もイキイキとして普段見ることのない一面をみせてくれました。チームのみんなが、協力し合って活躍する姿は、子供達の成長を感じずにはいられませんでした。

また、興奮するbingo大会では、真剣なまなざしで、本当に嬉しそうでした。

この日を迎えるまでの役員の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。こういう地域の中で育っていく子供達の未来に“幸多かれ”と願わざにはいられません。

(千田芳美)

### 新年度に向け新班長・新役員候補者選出

3月11日（日）午後1時より、二丁目集会所に平成13年度の新班長、12年度の役員および自薦、他薦の役員候補者あわせて約80名が参集しました。高薄理事より諸々の説明があり、正副担当理事の空席を埋めるべく、若干名の新理事を新班長の中から抽選で選出しました。あみだ籤抽選会はいつものことながら、悲喜こもごも緊張感が会場いっぱいに漲りました。また、新班長の皆さんのが担当部会への配属も内定しました。

なお、正式には4月29日（日）の第13回通常総会で承認されてスタートすることになります。



新班長会の様子



新理事の抽選のあみだくじ

## 新旧班長の引継ぎ懇親会

引き続き午後3時から約一時間、新旧班長の引継ぎ懇親会がささやかに行われました。二丁目集会所は、百数十名という新旧の班長さん、役員の皆さんで溢れんばかりの中、岡田会長から、お礼とお願ひ激励の挨拶があり、懇親会が始まりました。



一年を終えてホットした顔の班長さん方、これから的一年をうまくやっていけるのかしらと多少不安げな新班長さん方、素晴らしいコミュニケーションの場に早変わりして、あつという間でしたが、なごやかなひと時でした。

(広報 岡田)

## “第13回通常総会”的お知らせ

白岡ニュータウン自治会の第13回通常総会が、次の要領で開催されます。

- とき ; 平成13年4月29日(日) 午前10時より
- ところ ; 白岡町立東小学校 体育館
- その他 ; 当日はスリッパまたは上履き持参のこと

皆の自治会です！ みんなで盛り上げていく自治会の総会です！ 一人でも多くの参加をお待ちしています。

## 点描

### 桜を待つ頃に

ニュータウン造成以前、まだ新白岡駅もない頃、三丁目の東の奥、高岩との境界に咲く旧家の十数本の桜が、東北本線の車窓からも見えたそうだ。これは、田畠や、葦の茂る湿地が一面に広がっていたという昔の姿を想像させてくれるエピソードだ。

自治会発足前の年、その桜の下で第一期の入居者が開いたと言うお花見は、狭い空き地で顔を揃えあつた素朴でささやかな住民交流の始まりだった。今や、会場の狭さに苦労するほど班長会は多人数となり、年間行事も多彩だが、逆に人とのつながりが希薄になったり、他人まかせになったりしている傾向はないだろうか。この地に住むことになった縁を確かめ合った十数年前の初心にもどり、今年の桜を楽しみたいものだ。

また、この桜とは対照的に、ニュータウン内の緑道に点在していた桜は、「落ち葉だ、毛虫だ」と住民を悩ませ、この春を待たずについに切り倒された。計画当初は、良かれと思ってスタートしたことでも、時間の経過につれて再考慮を迫られるることは少なくない。「植えるか、植えないか」の議論に時間を惜しまず、「切るか、切らないか」の判断に消極的になってもいい。桜の季節は新年度の苦労の時でもある。

大掛かりな剪定が終り明るくなった中央通りの欅並木や、不運な切り株の残る緑道を歩いていると、「植えすぎるな、樹木は茂るものだから。」という、余裕のある庭とは無縁だった亡父の言葉が浮かんできた。

Written By Forest

## 熱戦の第10回記念大会

ニュータウン自治会ゴルフ倶楽部

ニュータウン自治会ゴルフ倶楽部も発足して4年、3月18日(日)、第10回大会を、藤和那須カントリークラブで開催することができました。3月に入り名残雪が二、三度降り、大会開催が危ぶまれましたが、みんなの気持ちが通じたのか、当日は風が強く吹くだけで、気温も20度近くまでになり、絶好のゴルフ大会日和となりました。

記念大会ということもあり、『優勝』を狙ってくるツワモノ、ドラコン・ニアピンの賞品をターゲットにする方、飲みに来た?方、など和気藹々の盛り上った大会となりました。

優勝はベスグロの3丁目薮田氏、通算3回目の優勝を飾り、準優勝には2回目参加の2丁目高橋氏がそれぞれ受賞。また、レディースの部の優勝は総合8位の2丁目飯田夫人が受賞しました。

現在、ニュータウン自治会ゴルフ倶楽部の会員数は58名です。自治会の会員でゴルフをする方なら誰でも参加できます。免許証をお持ちでない方、車をお持ちでない方、ゴルフのルール・マナーをあまりご存知ない方、年齢・性別関係無し、是非参加してください。



### <連絡先>

1-25-3新井 (TEL 93-6226) / 2-8-7斎藤 (92-5802) / 3-21-15薮田 (92-6769)  
まで、ご連絡下さい。次回開催のご案内を差し上げます。

世話人 2-8-7斎藤素昌

### 編集後記

○ 春の訪れと共に、広報担当をおおせつかり、小学校の作文以来で冷や汗をかきつつも楽しい一年間でした。交流の場作りのお手伝いを通して、自治会役員の方々のご苦労も、身をもって味わうことが出来ました。広報を通して、お知り合いの輪も広がり、楽しい体験をさせていただきました。

今月末から桜咲く季節となります。住民の皆様方の輪が広がるような楽しい「自治会だより」の充実を、今後とも期待しております。一年間どうも有り難うございました。

<早川>

○ ひばりの鳴き声が聞こえるようになりました。春ですね。この季節、思い出すのは四年前の引越しです。きれいな街、新しい学校、新しい生活にわくわくドキドキでやって来ました。自治会の活動に参加させていただき、住民としての役割も少しあは果たせたかなと思っています。一年間有り難うございました。

<白岩>

○ 早いもので、広報部員になって一年が経とうとしています。広報の仕事自体よりも、原稿を書くことに頭を痛めているような気がします。

我が家には、この一年に大きな出来事がありました。年寄り二人を迎えて、昭和63年ニュータウンに越してき、以来の家族数に変化がありました。平坦な地形で、木々や緑が多く、近くに田畠が広がるニュータウンは、老人の生活には向いているように思います。

暖冬という予想に反しての厳しい冬がようやく終わり、大好きな桜の季節を迎えます。これからも、子供や大人、老人になっても住みやすい街であって欲しいと願っています。

<山本>

○ 寒さの厳しかった冬も過ぎ、ようやく暖かい春がやってきました。昨年3月に新班長が集まり、担当の部会が広報と知って戸惑いながらも、岡田理事、氣賀副理事の優れた手腕のおかげで、写真が多く入れてあって、とても見やすく読みやすい、良い自治会だよりが出来て感謝しています。

何度か集まった印刷物の製本では、年の差に関係なく、和気藹々と話をしながら作業できてよかったです。

自治会の行事には、ふだん仕事で忙しい方が多いのに、ゴミゼロ運動に始まり、酷暑の子どもみこしの手伝い、夏祭りの準備、夜店、秋の防災訓練...と、役員、班長の皆様、がんばって役目を果たされ、本当にご苦労さまでした。また、インタビューにご協力くださった方、有り難うございました。

<上原>

○ 何はともあれ、無事1年間「自治会だより」を発行する事ができホッとしています。ご協力・ご支援いただいた皆様本当にありがとうございました。新年度も引き続きニュータウン住民への情報発信に努めていきたいと思います。皆様のご意見・ご指導をお願い致します。

<氣賀>

○ 二年間の広報部理事の仕事も、12年度7号目の「3月春号」をもってフィニッシュとなります。会長はじめ各部役員の皆さん、広報部の皆さん、毎号に珠玉のコラムを寄稿していただいたForestさん、事務局の小出さんご夫妻、その他紙面作成にご協力下さった多くの方々に衷心よりお礼申し上げます。

新年度はCATV自主放送も広報部の担当となり、氣賀リーダーのもと更なる充実した紙面づくりを期待しています。

<岡田>